



大正新編

大藏經

略符 (Abbreviations)

- ㊦ 宋,元,明,三本 (The 'Three Editions' of the Sung, the Yuan and the Ming dynasties)
 - ㊧ 宋本 (The 'Sung Edition' A. D. 1229)
 - ㊨ 元本 (The 'Yuan Edition' A. D. 1290)
 - ㊩ 明本 (The 'Ming Edition' A. D. 1601)
 - ㊪ 麗本 (The 'Kao-Li Edition' A.D.1151)
 - ㊫ 麗本別刷 (Another print of the Kao-Li Edition)
- } These Dates are subject to re-examination.
- ㊬ 正倉院聖語藏本(天平寫經) (The Tempyō Mss. [A.D. 720-] and the Chinese Mss. of the Sui [A.D.581-617] and Tan; [A.D. 618-822] dynasties, belonging to the Imperial Treasure House Shōsō-in at Nara, specially called Shōgō-zō)
 - ㊭ 正倉院聖語藏本別寫 (Another copy of the same)
 - ㊮ 宮内省圖書寮本(舊宋本) (The Old Sung Edition [A. D. 1104-1148] belonging to the Library of the Imperial Household)
 - ㊯ 大徳寺本 (The Tempyō Mss. of the monastery 'Daitoku-ji')
 - ㊰ 萬徳寺本 (The Tempyō Mss. of the monastery 'Mantoku-ji')
 - ㊱ 石山寺本 (The Tempyō Mss. of the monastery 'Ishiyama-dera')
 - ㊲ 知恩院本 (The Tempyō Mss. of the monastery 'Chion-in')
 - ㊳ 醍醐寺本 (The Tempyō Mss. of the monastery 'Daigo-ji')
 - ㊴ 仁和寺藏本 (Ninnaji Mss. by Kūkai and others. C. 800. A.D.)
 - ㊵ 東大寺本 (The Tempyō Mss. of the monastery 'Tōdai-ji')
 - ㊶ 中村不折氏藏本 (Mr. Nakamura's Mss. from Tun-huang)
 - ㊷ 久原文庫本 (The Tempyō Mss. belonging to the Kuhara Library)
 - ㊸ 森田清太郎氏藏本 (The Tempyō Ms. owned by Mr. Seitaro Morita)
 - ㊹ 敦煌本 (Stein Mss. from Tun-huang)
 - ㊺ 西福寺本 (The Tempyō Mss. of the monastery 'Saifuku-ji')
 - ㊻ 東京帝室博物館本 (The Chinese Mss. of the Tang dynasty belonging to the Imperial Museum of Tokyo)
 - ㊼ 縮刷本 (Tokyo edition (small typed))
 - ㊽ 金剛藏本 (The Mss. preserved in the Kongō-zō Library, Tōji, Kyoto)
 - ㊾ 高野版本 (The Edition of Kōya-san, C. 1250 A. D.)
- 二 作(異文……ニ作ル, 'Various reading')
- 例 (a) 得元明俱作相トスベキヲ得ニ相㊦㊧ (i. e. The Yuan and the Ming Editions read 相 for 得)
- (b) 一切衆生依得生長ニ諸衆生等依得生トスベキヲ(一切……長)八字ニ(諸衆生等依得生)七字(i. e. For the eight letters (一切……長) read the seven letters (諸衆生等依得生)).
- 一 無(異本=(……)無シ, 'Omit' 'diest')
- 例 宋元俱無心字トスベキヲ(心)一㊦㊧ (i. e. The Sung and the Yuan Editions omit 心)
- 十 有(異本=(……)有リ, 'add')
- 例 (a) 我下三本俱有時於彼遇值世尊七字トスベキヲ 我十(時於彼遇值世尊)㊦
- (i. e. The Three Editions add 時於彼遇值世尊 after 我)
- (b) 尊上三本俱有我時於彼遇值世七字トスベキヲ (我時於彼遇值世)十尊㊦
- (i. e. The Three Editions add 我時於彼遇值世 before 尊)
- * 下同(以下之ニ同シ, 上ニ同シ 'So below,' 'So above,' 'et passim')
- 例 本文(Text) 世尊正 ㊦遊知
- 註 (Note) 遊三本俱作遍下同トスベキヲ ㊦遊ニ遍㊦* (i. e. The Three Editions read 遍 for 遊, so also below)
- … 畧(字句省略, 'Letters or Sentences left out,' 'down to')
- 例 (a) 彼依此處觀覺興衰八字トスベキヲ(彼依……興衰)八字(i. e. 'From 彼依 down to 興衰, eight letters.')
- (b) 已上三本俱無彼依乃至興衰八字トスベキヲ(彼依……興衰)八字一㊦ (i. e. 'From 彼依 down to 興衰, eight letters are left out in the Three Editions.')
- ㊦ 異同(卷品ノ同異, 'Various division'), (文章ノ出入, 'Various sentence')
- ㊧ 位置ノ轉換 ('Interchange of position')

巴利語書名略號
(Abbreviations of Titles of Pāli Works)

- A. *Aṅguttara-nikāya* (Morris-Hardy ed. P. T. S.)
Ud. *Udāna* (Steinthal ed. P. T. S.)
It. *Itivuttaka* (Windisch ed. P. T. S.)
Kh. *Khuddaka-Pāṭha* (Chilc'ers ed.)
Jā. *Jātaka* (Fausböll ed.)
Th. 1. *Thera-gāthā* (Olderberg ed. P. T. S.)
Th. 2. *Therī-gāthā* (Pischel ed. P. T. S.)
D. *Dīgha-nikāya* (Bliss, Davids-Carpenter ed. P. T. S.)
Dh. *Dhamma-Pada* (Fausböll ed.)
Nd. *Niddesa* (Stede ed. P. T. S.)
Pv. *Peta-vatthu* (Miryoff ed. P. T. S.)
Bv. *Buddha-vaṃsa* (Morris ed. P. T. S.)
M. *Majjhima-nikāya* (Trenckner-Chalmers ed. P. T. S.)
Vin. *Vinaya-piṭaka* (Oldenberg ed.)
Vv. *Vimāna-vatthu* (Gooneratne ed. P. T. S.)
S. *Samyutta-nikāya* (Feer ed. P. T. S.)
Sn. *Sutta-nipāta* (Andersen-Smith ed. P. T. S.)
Sumv. *Sumāgala-vilāsinī* (Carpenter, J. P. T. S. 1885)
Samp. *Samanta-pāsādikā* (Takakusu-Nagai ed. P. T. S.)
~ Pāli equivalent.

目 次

一四二二 彌沙塞部和醯五分律 (三十卷) [cf. Nos. 1422—1424] ……劉宋 佛陀什共竺道生等譯……………一

〔第一分〕

- (一) 波羅夷法 (一一)……………一
- (二) 僧殘法 (一二)……………一〇
- (三) 不定法 (一三)……………一三
- (四) 捨墮法 (一四)……………一三
- (五) 墮法 (一五)……………一三
- (六) 悔過法 (一六)……………一四
- (七) 衆學法 (一七)……………一三
- (八) 七滅諍法 (一八)……………一七

〔第二分〕

- (一) 尼律波羅夷法 (二)……………一七
- (二) 尼律僧殘法 (三)……………一七
- (三) 尼律捨墮法 (四)……………一八
- (四) 尼律墮法 (五)……………一八
- (五) 尼律悔過法 (六)……………一〇〇
- (六) 尼律衆學法 (七)……………一〇〇

〔第三分〕

- (一) 受戒法 (一—一七)……………一〇一
- (二) 布薩法 (一八)……………一〇一
- (三) 安居法 (一九)……………一〇九

一四二三 彌沙塞五分戒本 (一卷) [cf. No. 1421] ……劉宋 佛陀什等譯……………一九四

〔第四分〕

- (四) 自恣法 (二)……………一三〇
- (五) 衣法 (三—二)……………一三三
- (六) 皮革法 (三)……………一四四
- (七) 藥法 (三)……………一四七
- (八) 食法 (三)……………一四七
- (九) 迦絺那衣法 (三)……………一五三

〔第四分〕

- (一) 滅諍法 (三)……………一五三
- (二) 羯磨法 (三—四)……………一五六

〔第五分〕

- (一) 破僧法 (三)……………一六四
- (二) 臥具法 (三)……………一六六
- (三) 雜法 (三)……………一六九
- (四) 威儀法 (三)……………一七七
- (五) 遮布薩法 (三)……………一八〇
- (六) 別住法 (三)……………一八一
- (七) 調伏法 (三)……………一八二
- (八) 比丘尼法 (三)……………一八五
- (九) 五百集法 (三)……………一九〇
- (十) 七百集法 (三)……………一九二

一四三 五分比丘尼戒本 (一卷) [cf. No. 1421] 梁明徽集 一〇六

一四四 彌沙塞羯磨本 (一卷) [cf. No. 1421] 唐愛同錄 一一四

一四五 摩訶僧祇律 (四十卷) [cf. Nos. 1426, 1427] 東晉佛陀跋陀羅共法顯譯 一二七

【比丘僧戒法】

(一) 四波羅夷法 (一四) 三七

(二) 僧殘戒 [十三僧伽婆尸沙法] (五七) 六二

(三) 二不定法 (七) 二八九

(四) 三十尼薩耆波夜提法 (八一) 二九一

(五) 單提九十二事法 (三一) 三三四

(六) 四提舍尼法 (三) 三九六

(中) 衆學法 (三一) 三九九

一四二六 摩訶僧祇律大比丘戒本 (一卷) [cf. No. 1425] 東晉佛陀跋陀羅譯 五四九

一四二七 摩訶僧祇比丘尼戒本 (一卷) [cf. No. 1425] 東晉法顯共覺賢譯 五五六

一四二八 四分律 (六十卷) [cf. Nos. 1429—1434] 姚秦佛陀耶舍共竺佛念等譯 五六七

【初分】

(一) 四波羅夷法 (一一) 五六八

(二) 十三僧殘法 (一一) 五七九

(三) 二不定法 (五) 六〇〇

(四) 三十捨墮法 (六一) 六〇一

(五) 九十單提法 (二一) 六三四

(六) 四提舍尼法 (一九) 六九五

(七) 式叉迦羅尼法 [百衆學法] (六一) 六九八

【第二分】

(一) 尼戒法八波羅夷法 (三) 七一四

(二) 尼戒法十七僧殘法 (三一) 七二八

(三) 尼戒法三十捨墮法 (三一) 七二七

(八) 雜誦跋渠法 (三一) 四二二

(九) 威儀法 (三一) 四九九

【比丘尼戒法】

(一) 八波羅夷法 (三) 五一四

(二) 十九僧殘法 (三一) 五一七

(三) 三十事 (五七) 五二四

(四) 一百四十一波夜提法 (三一) 五二七

(五) 自恣撻度上 (三) 八三五

(六) 安居撻度 (三) [以下三本俱作第三分] 八三〇

(七) 說戒撻度 (三一) 八一六

(八) 受戒撻度 (三一) 七七九

(九) 尼戒法一百七十八單提法 (三一) 七三四

(十) 佛陀耶舍共竺佛念等譯 五六七

(十一) 自恣撻度下 (三) 八三七

(十二) 皮革撻度 (六一) 八四三

(十三) 衣撻度 (六一) 八四九

(十四) 藥撻度 (三一) 八六六

(十五) 迦絺那衣撻度 (三) 八七七

(十六) 拘攔彌撻度 (三) 八七九

(十七) 拘攔彌撻度 (三) 八七九

(十八) 拘攔彌撻度 (三) 八七九

(十九) 拘攔彌撻度 (三) 八七九

(二十) 拘攔彌撻度 (三) 八七九

(二十一) 拘攔彌撻度 (三) 八七九

(二十二) 拘攔彌撻度 (三) 八七九

(七) 瞻波捷度 (四) 八八五
 (八) 呵責捷度 (四一三) 八八九
 (九) 人捷度 (五) 八九六
 (一〇) 覆藏捷度 (四三) 九〇四
 (一一) 遮捷度 (六) 九〇六
 (一二) 破僧捷度 (四) 九〇九
 (一三) 滅諍捷度 (五二七) 九一三
 (一四) 比丘尼捷度 (六一七) 九三三

(一五) 法捷度 (四) 九三〇
 [第四分]
 (一) 房舍捷度 (五二二) 九三六
 (二) 雜捷度 (五二五) 九四五
 (三) 集法比丘五百人 (五三) 九六六
 (四) 七百集法毘尼 (五四) 九六八
 (五) 調部 (五七七) 九七一
 (六) 毘尼增一 (五七六) 九九〇

一四二九 四分律比丘戒本 (一卷) [No. 1430; cf. No. 1428] 後乘 佛陀耶舍譯 一〇一五

一四三〇 四分僧戒本 (一卷) [No. 1429; cf. No. 1428] 後乘 佛陀耶舍譯 一〇三三

一四三一 四分比丘尼戒本 (一卷) [cf. No. 1428] 後乘 佛陀耶舍譯 一〇三〇

一四三二 曇無德律部雜羯磨 (一卷) [Nos. 1433, 1434; cf. No. 1428] 曹魏 康僧鎧譯 一〇四一

[比丘羯磨]

(一) 諸結戒法 一〇八一
 (二) 受戒法 一〇八一
 (三) 諸除罪法 一〇八一
 (四) 說戒法 一〇八四
 (五) 安居法 一〇八五
 (六) 自恣法 一〇八五
 (七) 分衣物法 一〇八六
 (八) 作淨法 一〇八七
 (九) 雜法 一〇八七

[比丘尼羯磨]

(一) 諸結界法 一〇八七
 (二) 受戒法 一〇八七
 (三) 除罪法 一〇九〇
 (四) 說戒法 一〇九〇
 (五) 安居法 一〇九一
 (六) 自恣法 一〇九一
 (七) 分衣物法 一〇九一
 (八) 作淨法 一〇九一
 (九) 雜法 一〇九一

一四三三 羯磨 (一卷) [Nos. 1432, 1434; cf. No. 1428] 曹魏 曇 譯 一〇四一

[比丘羯磨]

(一) 結界法 一〇八一

(二) 受戒法 一〇八七
 (三) 除罪法 一〇九一

(四) 說戒法 一〇五六

(五) 安居法 一〇五七

(六) 自恣法 一〇五七

(七) 分衣法 一〇五八

(八) 衣藥淨法 一〇五九

(九) 房舍雜法 一〇五九

〔比丘尼羯磨〕

(一) 結界法 一〇六〇

(二) 受戒法 一〇六〇

(三) 除罪法 一〇六二

(四) 說戒法 一〇六三

(五) 安居法 一〇六三

(六) 自恣法 一〇六三

(七) 分衣法 一〇六四

(八) 衣食淨法 一〇六四

(九) 雜法 一〇六四

一四三四 四分比丘尼羯磨法 (一卷) [Nos. 1432, 1433; cf. No. 1428] 一〇六五

(一) 結界法 一〇六五

(二) 受戒法 一〇六五

(三) 除罪法 一〇六八

(四) 說戒法 一〇六九

(五) 安居法 一〇六九

(六) 自恣法 一〇六九

(七) 分衣法 一〇六九

(八) 衣食淨法 一〇六九

(九) 雜法 一〇六九

求那跋摩譯 一〇六五

彌沙塞部和醯五分律卷第一

宋罽賓三藏佛陀什 共竺道生等 譯

第一分初波羅夷法

佛在須賴婆國。與大比丘眾五百人俱。詣毘蘭若邑住林樹下。其邑有婆羅門。名毘蘭若。波斯匿王以此邑封之。聞佛釋種出家學道。成如來應供等正覺。明行足善逝。世間解無上調御士天人師佛世尊。普知世間一切心念。為說正法初中後善善義善味。具足清白梵行之相。與諸弟子來遊此邑。歎言善哉。我願見佛。即與五百眷屬前後圍繞出詣佛所。遙見世尊在林樹下。諸根寂定光明殊特。歡喜踊躍下車步進。住立問訊却坐一面。爾時世尊為說妙法示教利喜。聞法歡悅。即白佛言。願佛及僧受我安居三月供養。佛言。我此衆多。而汝異信異見異樂所奉事異。復白佛言。我雖異信異見異樂。不以世尊此衆為多。如是至三。佛乃受之。即從坐起右遶而去。還家辦具安居供養。時魔波旬作是念。今婆羅門請佛及僧安居三月。我當亂其意。念已即來。禪之。彼婆羅門為魔所禪。即入後宮受五欲樂。勅守門者。我今遊宴三月在內。外事好惡一不得白。都不復憶請佛及僧。爾時彼國信向邪道。邑里未有精舍講堂。城北有山林流清淨。佛與大眾

即而安居。時世飢饉乞求難得。入里分衛都無所獲。時波利國有販馬師。驅五百匹馬。夏初來至。熱時已到。見此邑清涼水草豐茂。便共停止。養食諸馬。時諸比丘。至馬師所默然而立。時彼馬師信佛心淨。愍念比丘乞求無獲。便作是言。正有馬麥。若能食者。當減半分一升相與。足以支身。可以行道。諸比丘言。佛未聽我食於馬分。以是白佛。佛以是事集比丘僧。種種讚歎。欲知足。告諸比丘。自今已後。聽食馬分。時阿難。即取佛分。倩人為麩供養世尊。諸比丘眾春煮而食。

時尊者目捷連。在靜處作是念。今此國中乞食難得。我今當與神通者到。齋單越食自然粳米。念已即從坐起至佛所。頂禮佛足却住一面。白佛言。世尊。我向作是念。今此國中乞食難得。當與神通者到。齋單越食自然粳米。佛告目捷連。汝等可爾。凡夫比丘當如之何。目捷連白佛。我當以神力接之。佛言。止。汝雖有是神力。宿對因緣欲置何所。又奈將來諸凡夫何。目捷連受教。默然而止。

時尊者舍利弗。在靜處作是念。過去諸佛。何佛梵行不久住。何佛梵行久住。念已即從坐起至佛所。頂禮佛足却住一面。白佛言。我向作是念。過去諸佛。何佛梵行不久住。何佛梵行久住。爾時佛讚舍利弗言。善哉善哉。汝所念善。所問亦善。舍利弗。維衛佛尸葉佛隨葉佛梵行不久住。拘樓孫佛拘那含牟尼佛迦葉佛梵行久住。舍利弗白佛言。世尊。以何因緣。三佛梵行不久住。三佛梵行久

住。佛告舍利弗。三佛不為弟子廣說法。不結戒。不說波羅提木叉。佛及弟子般泥洹後。諸弟子種種名姓出家速滅梵行。譬如槃盛散花置四衢道四方風吹隨風飄落。何以故。無纏持故。如是舍利弗。三佛不為弟子廣說法不結戒不說波羅提木叉。梵行所以不得久住。又舍利弗。隨葉佛與千弟子遊。恐怖林。所以名曰恐怖林者。未離欲入此林中。衣毛皆豎。是故名曰恐怖林也。彼佛為弟子心念說法。口無所言。諸比丘當思是不思是。當念是不念是。當斷是當修是當依是行。諸比丘心知是已。漏盡意解得阿羅漢道。舍利弗。拘樓孫佛拘那含牟尼佛迦葉佛廣為弟子說法。無有疲倦所謂修多羅。祇夜。受記。伽陀。憂陀那。尼陀那。育多伽婆。本生。毘富羅。未曾有。阿婆陀那。愛波提舍。結戒說波羅提木叉。佛及弟子般泥洹後。諸弟子雖種種名姓出家。不速滅梵行。譬如雜華以縋連之。置四衢道四方風吹不能令散。何以故。縋所持故。如是舍利弗。三佛廣為弟子

住。佛告舍利弗。三佛不為弟子廣說法。不結戒。不說波羅提木叉。佛及弟子般泥洹後。諸弟子種種名姓出家速滅梵行。譬如槃盛散花置四衢道四方風吹隨風飄落。何以故。無纏持故。如是舍利弗。三佛不為弟子廣說法不結戒不說波羅提木叉。梵行所以不得久住。又舍利弗。隨葉佛與千弟子遊。恐怖林。所以名曰恐怖林者。未離欲入此林中。衣毛皆豎。是故名曰恐怖林也。彼佛為弟子心念說法。口無所言。諸比丘當思是不思是。當念是不念是。當斷是當修是當依是行。諸比丘心知是已。漏盡意解得阿羅漢道。舍利弗。拘樓孫佛拘那含牟尼佛迦葉佛廣為弟子說法。無有疲倦所謂修多羅。祇夜。受記。伽陀。憂陀那。尼陀那。育多伽婆。本生。毘富羅。未曾有。阿婆陀那。愛波提舍。結戒說波羅提木叉。佛及弟子般泥洹後。諸弟子雖種種名姓出家。不速滅梵行。譬如雜華以縋連之。置四衢道四方風吹不能令散。何以故。縋所持故。如是舍利弗。三佛廣為弟子

①〔第〕一〇* ②〔宋罽...譯〕十四字一〇* ③〔等〕一〇* ④〔第一...法〕八字二〔初四分波羅夷法初〕八字⑤⑥〔初分第一四波羅夷法之一〕十一字⑦〔初波羅夷法〕五字⑧波羅夷法二第一事⑨~Pārājika. ⑩~Sāvatti ⑪~Verāṅga. ⑫~Pasenadi. ⑬釋種出家~Sakyakulā pabbajito. ⑭如來~Tathāgata. ⑮應供~Arahant. ⑯等正覺~Sammāsambuddha. ⑰明行足~Vijjācarasāmpanna. ⑱善逝~Sugata. ⑲世間解~Lokavidū. ⑳無上~Anuttara. ㉑調御士~Purisadammaśārathi. ㉒天人師~Devamanussānaṃ sattā. ㉓佛~Buddha. ㉔世尊~Bhagavant. ㉕清白梵行~Parisuddha-brahmacariya. ㉖歎二讚②③祝二喜②④⑤~Māra Pāpiman. ㉗禪二厭②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿

說如上法。是故梵行所以久住。舍利弗白佛言。世尊。若以不廣說法不結戒不說波羅提木叉梵行不久住者。唯願世尊。為諸弟子廣說法結戒說波羅提木叉。今正是時。佛言。且止。我自知時。舍利弗。我此衆淨。未有未曾有法。我。此衆中最小者得須陀洹。諸佛如來。不以未有漏法而為弟子結戒。我此衆中。未有。特多聞人故。不生諸漏。未有利養名稱故。未有多欲人故。未有現神足為天人所知識故。不生諸漏。

爾時世尊。三月安居竟。便告阿難。汝來阿難。共至毘蘭若所。阿難受教。整衣服從佛。至其門下。時婆羅門。在高樓上五欲自娛。遙見世尊。即便憶悟。疾疾來下拭席。迎坐五體投地。為佛作禮。悔過自責。我愚癡人。請佛安居竟不設供。非情中悔亦非無。物正自迷忘不復憶念。唯願世尊。受我悔過。佛言。汝實愚癡。請佛及僧。竟不供養。理應悔過。今當與衆受汝懺悔。又告婆羅門。我聖法中。知懺悔者增長善法。彼婆羅門復白佛言。願佛及僧。留住一月。受我供養。佛不受之。告言。汝婆羅門。異信異見。但能請佛。已是大事。如是至三。佛又不受。告言。我已在此安居三月。今應遊行。不得復住。彼婆羅門復白佛言。唯願世尊。受我明日。送供養。佛便默然受之。時婆羅門。竟夜。辦具種種餽。至明食時。便敷床座。日時已到。世尊與衆弟子俱往就坐。彼婆羅門。即設所供。手自斟酌。食畢行水。以劫貝四張。革履一。繡奉上世尊。僧各兩張。革履一。

*編為安居施。諸比丘言。佛未聽我等受安居施。以此白佛。佛種種讚歎。少欲知足讚戒。讚持戒已。告諸比丘。因毘蘭若。從今。已後。聽受安居施。即皆受之。於是婆羅門。心大歡喜。取小床於佛前坐。佛復為說隨喜之偈。

- 一切天祠中 奉事火為最
- 一切異學中 薩婆帝為最
- 一切衆人中 轉輪王為最
- 一切衆流中 大海水為最
- 一切照明中 日光為最
- 天上天下中 佛福田為最

爾時世尊說此偈已。更為說法。示教利喜。從坐而起。向僧伽戶國。展轉遊歷。後之毘舍離。住彌猴河邊。重閣講堂。為諸四衆比丘比丘尼。優婆塞。優婆夷。國王大臣。沙門婆羅門。供養恭敬。尊重讚歎。爾時迦蘭陀邑諸長者。事緣入城。聞佛世尊。在重閣講堂。詣佛所。見佛世尊。與無量衆圍遶說法。時彼衆中。有長者迦蘭陀子。名須提那。聞法歡喜。即作是念。如我解佛所說。夫在家者。恩愛所縛。不得盡壽廣修梵行。出家無著。譬如虛空。我今寧可以家之信。出家修道。衆會各歸。前至佛所。頂禮佛足。白佛言。世尊。我向聞佛說法。作如是念。如我解佛所說。夫在家者。恩愛所縛。不得盡壽廣修梵行。出家無著。譬如虛空。我今寧可以家之信。出家修道。世尊。我有是念。今欲出家。唯願與我出家受戒。佛言。甚善。汝父母聽未。答言。未聽。佛言。一切佛法。父母不聽。不得為道。即白佛言。我今當還啓

白父母。佛言。今正是時。於是須提那。便從坐起。右繞三匝。還家。白父母言。我聞佛法。在家縛著。今欲出家。廣修梵行。父母答言。止。須提那。莫作是語。吾先無子。禱祠神祇。僅而有汝一子之愛情。念實重。死不相遠。如何生離。汝家饒富。金銀寶物。悉汝修德。現世受樂。何用出家。奪吾情志。苦請至三。父母不許。便從坐起。住於別處。作是誓言。若不得出家。終不復食。於此而死。何用徒生。即便不食。至子六日。親戚聞之。咸來慰喻。言。汝父母唯汝一子。愛念情重。死尚不遠。況聞生離。汝家大富。可以樹德。道由於心。不在形服。何必傷生。苦違父母。如是至三。默然不受。又諸時友。亦來諫之。苦言如上。亦復如是。各捨之去。至父母所。咸作是言。如我所見。不可復轉。若聽出家。猶可時見。不樂道者。歸來有期。絕食六日。餘命漏剋。數日之間。當棄中野。鴉鳥吞啄。虎狼競食。人父人母。胡寧忍此。父母聞已。銜淚答言。聽子出家。修於梵行。但為我共要時。還相見。親友聞已。皆大歡喜。復至其所。語言。汝父母已許汝出家。不忘時歸。便得去矣。須提那。即大歡喜。至父母所。白言。我今詣佛。出家修道。父母悲泣答言。聽汝出家。廣修梵行。但勿忘要時。還見我。於是須提那。拜辭父母。繞三匝而去。還至佛所。頂禮佛足。白佛言。世尊。父母已聽。唯願與我出家受戒。佛言。善。來比丘。修諸梵行。我善說法。斷一切苦。佛說是已。須提那。髮髮自落。袈裟著身。鉢盂在手。即成沙門。得具足戒。出家未久。時世飢饉。

①此二自②特二持③迎二整④物二悔⑤之⑥辦具二具辨⑦日二白⑧繡一最⑨已二日⑩戶二戶⑪~Vesali⑫重閣講堂~Kūtagārasālā⑬迦蘭陀邑~Kalandakagāma⑭迦蘭陀子~Kalandakaputta⑮~Sudinna⑯佛一⑰我十今⑱于二於⑲歡二別⑳諸時二時諸㉑便十悲㉒來二未⑳具足戒~Upasampadā

諸比丘入城分衛者。都無所獲。須提那在閑靜處作是念。今此飢餓乞求難得。我所生處飲食豐樂。當將諸比丘還我本邑。令得供養并福度彼。便從坐起。與諸比丘還到本邑住林樹下。父母聞之。勸其婦言。汝可莊嚴。如吾子在家所好服飾。莊嚴既畢。父母將之。同詣彼林。時須提那見父母來起迎問訊。父母語言。汝何用毀形在林樹間。可還捨道在家修善。白父母言。不能捨道還就下賤。如是至三執心彌固。父母嗚咽捨之還家。須提那婦。數日之中便有月水。即以白姑。姑歡喜言。是有子相。即勸莊嚴如前服飾。父母復將共詣彼林。時須提那問訊如上。父母復言。汝何用毀形在林樹間。受此風露飢寒困苦。汝家財富天下所知。但我私寶積沒人首。況父母物孰能量計。汝可還家恣意修善。現世受樂後享福慶。白父母言。如子所見五欲傷德歡樂如電憂苦延長。終不以此捐修梵行。如是至三答啓彌厲。父母復言。爾雖吾子。今為釋種。違我道。夫復何言。但祖宗。輟祠人倫。情重。王憲嗣絕財物沒官。吾備之矣。汝豈不知餘願所期在汝續種。汝其思之。吾言盡矣。時須提那聞誨。悲泣默然奉命。便與婦同歸。在於本室。三。反行欲。乃有神降。時。兜率陀大威德天命終受胎。爾時。地神。告虛空神言。迦蘭陀子。於未曾會中作未曾有事。虛空神告四天王。四天王告。切利天。展轉相告。乃至梵天。其婦月滿生子。聰達名曰。續種。年大出家成阿羅漢。時須提那犯此惡已。即自悔

責。我今失利。云何於佛正法出家。而不究竟修於梵行。羸瘦憔悴。纔有氣息。諸比丘見問言。汝先好顏色。今何憔悴。將無不樂梵行犯惡罪耶。答言。我犯惡罪。是故爾耳。即問汝犯何罪。答言。我共本二作不淨行。諸比丘言。汝所作不善。非清淨行非沙門法不隨順道。種種呵責。如佛所說呵責已。將至佛所以事白佛。佛以是事集比丘僧。諸佛常法。知而故問。知而不問。知時間。非時不問。有益問。無益不問。諸佛常法。有五百金剛神侍衛左右。若佛問三。反。不以實答。頭破七分。佛問比丘。欲何所說。諸比丘重以白佛。佛問須提那。汝實爾不。答言。實爾世尊。佛言。汝愚癡人。所作不善。非清淨行非沙門法不隨順道。此不能令未信者信。令信者退。汝不聞我種種呵責。欲想欲覺欲熱。讚歎斷欲離欲想除欲覺滅欲熱。我常說欲如赤骨聚如大火坑如利刀。如利箭如毒蛇如毒藥如幻。如夢惑於人。汝今云何作此大惡。汝豈不聞我所說法。未離欲者能使離欲。已放逸者令不放逸。能斷渴愛離有為法。無學離欲向無為道。示人正要。畢竟泥洹。汝豈不畏三惡道苦。汝若不作此大惡者。佛正法中必得無量諸善功德。汝初開漏門為此大惡。波旬常伺諸比丘短。汝今便為開魔徑路摧折法幢建立魔障。須提那。寧以身分內大火坑若毒蛇口。不應以此觸女人身。汝所犯惡永淪生死。終不復能長養善法。佛種種呵責已告諸比丘。以十利故為諸比丘結戒。何等為十。所謂。信和合故。攝

僧故。調伏惡人故。慚愧者得安樂故。斷現世漏故。滅後世漏故。令未信者信故。已信者令增廣故。法久住故。分別。毘尼梵行久住故。從今是戒應如是說。若比丘行姪法。得波羅夷。不共住。佛在舍衛城有阿練若比丘。在空閑處住。有獼猴群住彼左右。時一比丘念雌獼猴。以食誘之遂共行欲。後眾多比丘。案行臥具到其住處。時彼比丘入城乞食。雌獼猴來現。姪欲相。諸比丘共作是語。觀此獼猴必當有故。共伺察之其狀必現。先住比丘須臾來還。獼猴即往現受欲相。時彼比丘便共行欲。諸比丘見語言。汝不聞佛結戒比丘行姪得波羅夷耶。答言。佛制人女不制畜生。諸比丘言。人女畜生有何等異。汝所作不善。非清淨行非沙門法不隨順道。此不能令未信者信。令信者退。汝不聞世尊種種呵責欲相欲覺欲熱。具說如上。呵已將至佛所以事白佛。佛以是事集比丘僧問言。汝實爾不。答言。實爾世尊。佛言。汝愚癡人所作非法。種種呵責亦如上說。呵已告諸比丘。從今是戒應如是說。若比丘行姪法乃至共畜生。得波羅夷不共住

~Saddhammatthitiyā. ②分 別毘尼故~Vinayānuggahāya. ①毘尼比。 ②姪法~Methuna-dhamma. ③[法] 一。 ④不共住~Asampvāsa. ⑤~Makkata. ⑥住二住 ⑦汝十(比丘) ⑧相二想 ⑨如十(是) ⑩[者]一。 ⑪令二今。 ⑫露二罪。 ⑬輟祠二繼嗣。 ⑭情二責。 ⑮思二慮。 ⑯反二返。 ⑰兜率陀天~Tusitā devā. ⑱地神~Bhummā devā. ⑲四天王~Cātumārājika devā. ⑳切利天~Tāvatisā devā. ㉑梵天~Brahmakāyika devā. ㉒續種~Bijaka. ㉓續二裁。 ㉔[色]一。 ㉕令二已。 ㉖若若汝。 ㉗徑二住。 ㉘十利~Dasa-atthavasa. ㉙信和合故~Saṅghasutthutāya. ㉚攝僧故~Saṅghaphāsutāya. ㉛調伏...故~Dummaṅkunam puggalanam niggahāya. ㉜慚愧...故~Pesalanam bhikkhūnam phāsuviḥārāya. ㉝斷現...故~Ditṭhadhammikanam āsvānam samvarāya. ㉞滅後...故~Samparāyikā nāp āsvānam paṭighātāya. ㉟令未...故~Appasannam pasādāya. ㊱已信...故~Passannam bhiiyobhāvāya. ㊲法久住故

佛在舍衛城。爾時衆多比丘。不樂修梵行。共作是語。佛法出家甚爲大苦。我等當共行白衣儀法。外道儀法。行白衣事。外道事時亦入村。非時亦入村。行殺盜淫飲酒食肉。晝夜觀伎歌謠自娛。數作是語。無有慚愧。時有持戒比丘。少欲知足。種種呵責已。將至佛所以事白佛。佛以是事集比丘僧。問言。汝實爾不。答言。實爾世尊。佛種種呵責。汝等不應共作是語。行外道儀法。白衣儀法。若言行外道儀法。語語。偷羅遮。白衣儀法。突吉羅。

佛在王舍城。時有跋耆邑比丘。名孫陀羅難陀。衆所知識。供養恭敬。不樂修梵行。作外道儀法。白衣儀法。行殺盜淫種種惡事。彼諸居士不信樂佛法者。呵責言。云何沙門釋子作如此惡。處處咸言。孫陀羅比丘亦受五欲樂。此等比丘。無沙門行。無婆羅門行。不受沙門法。不受婆羅門法。此等比丘。所不遊處。皆得善利。惡聲流布遍聞天下。時孫陀羅還至衆中。作是言。與我出家受戒。諸比丘言。須白世尊。即以白佛。佛以是事集比丘僧。告諸比丘。孫陀羅非比丘。若已受戒。應白四羯磨作滅擯。若上座若上座等知法律者。應如是白。大德僧聽。孫陀羅比丘戒羸。不捨行姪法。今僧與孫陀羅比丘作滅擯。若僧時到僧忍聽。白如是。大德僧聽。孫陀羅比丘戒羸。不捨行姪法。今僧與孫陀羅比丘作滅擯。誰諸長老忍默然不忍者說。第二第三亦如是。僧與孫陀羅比丘作滅擯竟。僧忍默然故。是事如是持。佛告比丘。若比丘言行白衣儀法。外道

儀法。不名捨戒。若口言我捨戒。名爲捨戒。從今是戒。應如是說。若比丘共諸比丘同學戒法。戒羸。不捨行姪法。乃至共畜生。是比丘得波羅夷。不共住。

比丘者。乞比丘。持壞色。割截衣。比丘。破惡比丘。實比丘。堅固比丘。見過比丘。一語受戒比丘。二語受戒比丘。三語受戒比丘。善來受戒比丘。如法白四羯磨受戒比丘。是名比丘。同學者。如佛所說盡形壽不犯。同學是學。是名同學。戒法者。所受不戒。不生惡。法戒。成就善法。戒定共戒。戒羸不捨者。睡眠捨戒。向睡眠人捨戒。不名捨戒。醉捨戒。向醉人捨戒。狂捨戒。向狂人捨戒。散亂心捨戒。向散亂心人捨戒。病壞心捨戒。向病壞心人捨戒。向非衆生。向非人。向畜生捨戒。遣使遺書捨戒。作相捨戒。動手捨戒。相似語捨戒。獨獨獨獨不獨。獨獨獨獨捨戒。中國語向邊地人。邊地語向中國人。捨戒。戲笑捨戒。不定語捨戒。瞋心捨戒。強逼捨戒。不應向捨戒。而向捨戒。皆不名捨戒。不發言捨戒。不名捨戒。是名不捨戒。反上名捨戒。或戒羸非捨戒。或捨戒非戒羸。或戒羸亦捨戒。或非戒羸非捨戒。云何戒羸非捨戒。若比丘不樂修梵行。不樂修梵行已。猶敬佛法僧。敬戒敬沙門法。敬比丘法。敬毘尼。敬波羅提木叉。敬阿闍梨。同。和尙。阿闍梨。敬同。覺行人。不謗三尊。而憶鄉土園觀浴池山林樹木父母兄弟姊妹兒女乃至奴婢。如是憶念愁憂不樂。而盡形壽不犯梵行。是名戒羸非捨戒。云何捨戒非戒羸。若比丘

不樂修梵行。不樂修梵行已。猶敬佛乃至敬同梵行人。彼作是念。欲作沙彌若優婆塞。乃至欲作外道梵志。非沙門釋子。復作是念。我今欲捨佛法僧捨捨毘尼捨波羅提木叉捨和尙阿闍梨。同。和尙阿闍梨。捨同梵行人。卽作是言。我今捨佛。何用佛爲。佛有何義。我今於佛得脫。乃至言。我今得脫同梵行人。復作是言。作非沙門釋子。畜我作如是謗佛法僧。作如是等心念。口言向人說。是名捨戒非戒羸。云何戒羸亦捨戒。若比丘不樂修梵行。少敬佛法僧。乃至少敬同梵行人。憶念鄉土。乃至奴婢。作是念。我今欲捨佛法僧。乃至捨同梵行人。卽作是言。我今捨佛。何用佛爲。佛有何義。我今於佛得脫。乃至脫同梵行人。復作是言。作非沙門釋子。畜我作如是謗佛法僧。乃至謗同梵行人。作如是等心念。口言向人說。是名戒羸亦捨戒。云何非戒羸非捨戒。若比丘於所受戒堅持不捨不動不轉。是名非戒羸非捨戒。行姪法者。姪法名非梵行法。懈怠法。狗法。可惡法。二身交會出不淨。是名行姪法。波羅夷者。名爲墮法。名爲惡法。名斷頭法。名非沙門法。不共住者。如先白衣時。不得與比丘共一學等學。不學不餘學。不與比丘共一羯磨。等羯磨。不等羯磨。不餘羯磨。不與比丘共一說戒等說戒。不等說戒。不餘說戒。是名不共住。諸佛世尊。善說正法。亦善說譬說。犯姪者。如針鼻。決不可復用。如人命盡。不可復活。如石破。不可復合。如斷多羅樹心。不可復生。

不樂修梵行。不樂修梵行已。猶敬佛乃至敬同梵行人。彼作是念。欲作沙彌若優婆塞。乃至欲作外道梵志。非沙門釋子。復作是念。我今欲捨佛法僧捨捨毘尼捨波羅提木叉捨和尙阿闍梨。同。和尙阿闍梨。捨同梵行人。卽作是言。我今捨佛。何用佛爲。佛有何義。我今於佛得脫。乃至言。我今得脫同梵行人。復作是言。作非沙門釋子。畜我作如是謗佛法僧。作如是等心念。口言向人說。是名捨戒非戒羸。云何戒羸亦捨戒。若比丘不樂修梵行。少敬佛法僧。乃至少敬同梵行人。憶念鄉土。乃至奴婢。作是念。我今欲捨佛法僧。乃至捨同梵行人。卽作是言。我今捨佛。何用佛爲。佛有何義。我今於佛得脫。乃至脫同梵行人。復作是言。作非沙門釋子。畜我作如是謗佛法僧。乃至謗同梵行人。作如是等心念。口言向人說。是名戒羸亦捨戒。云何非戒羸非捨戒。若比丘於所受戒堅持不捨不動不轉。是名非戒羸非捨戒。行姪法者。姪法名非梵行法。懈怠法。狗法。可惡法。二身交會出不淨。是名行姪法。波羅夷者。名爲墮法。名爲惡法。名斷頭法。名非沙門法。不共住者。如先白衣時。不得與比丘共一學等學。不學不餘學。不與比丘共一羯磨。等羯磨。不等羯磨。不餘羯磨。不與比丘共一說戒等說戒。不等說戒。不餘說戒。是名不共住。諸佛世尊。善說正法。亦善說譬說。犯姪者。如針鼻。決不可復用。如人命盡。不可復活。如石破。不可復合。如斷多羅樹心。不可復生。

不樂修梵行。不樂修梵行已。猶敬佛乃至敬同梵行人。彼作是念。欲作沙彌若優婆塞。乃至欲作外道梵志。非沙門釋子。復作是念。我今欲捨佛法僧捨捨毘尼捨波羅提木叉捨和尙阿闍梨。同。和尙阿闍梨。捨同梵行人。卽作是言。我今捨佛。何用佛爲。佛有何義。我今於佛得脫。乃至言。我今得脫同梵行人。復作是言。作非沙門釋子。畜我作如是謗佛法僧。作如是等心念。口言向人說。是名捨戒非戒羸。云何戒羸亦捨戒。若比丘不樂修梵行。少敬佛法僧。乃至少敬同梵行人。憶念鄉土。乃至奴婢。作是念。我今欲捨佛法僧。乃至捨同梵行人。卽作是言。我今捨佛。何用佛爲。佛有何義。我今於佛得脫。乃至脫同梵行人。復作是言。作非沙門釋子。畜我作如是謗佛法僧。乃至謗同梵行人。作如是等心念。口言向人說。是名戒羸亦捨戒。云何非戒羸非捨戒。若比丘於所受戒堅持不捨不動不轉。是名非戒羸非捨戒。行姪法者。姪法名非梵行法。懈怠法。狗法。可惡法。二身交會出不淨。是名行姪法。波羅夷者。名爲墮法。名爲惡法。名斷頭法。名非沙門法。不共住者。如先白衣時。不得與比丘共一學等學。不學不餘學。不與比丘共一羯磨。等羯磨。不等羯磨。不餘羯磨。不與比丘共一說戒等說戒。不等說戒。不餘說戒。是名不共住。諸佛世尊。善說正法。亦善說譬說。犯姪者。如針鼻。決不可復用。如人命盡。不可復活。如石破。不可復合。如斷多羅樹心。不可復生。

① 偷羅遮 ② 偷羅遮 ③ 下同 ④ Thullaccaya ⑤ ~Dukkata ⑥ ~Rajagaha ⑦ 跋耆邑比丘 ~Vajjiputtaka bhikkhu ⑧ ~Sundara ⑨ 供二共 ⑩ (下) ⑪ 白四羯磨 ~Natticatuttha-kamma ⑫ 法戒二法界 ⑬ 戒 ⑭ 不捨戒 ~Apaccakkhata-sikkha ⑮ 毘尼 ⑯ 比丘尼 ⑰ 和尙 ⑱ 和上 ⑲ ~Upajjhaya ⑳ ~Acariya ㉑ 梵行人 ~Sāmaṇera ㉒ ~Sāmaṇera ㉓ ~Upāsaka ㉔ 乃二途 ㉕ 外道梵志 ~Tīthiyasāvaka ㉖ 非沙門 ~Asamaṇa ㉗ 非釋子 ~Asakyaputtiya ㉘ (捨) + 同 ㉙ 斷頭 ~Sisacch mna ㉚ 說正 ㉛ 正說 ㉜ 決 ㉝ 決

是中比丘。與三種衆生行姪犯波羅夷。人非人畜生。比丘與三種女行姪犯波羅夷。人女非人女畜生女。與三種男。人男非人男畜生男。三種黃門。人黃門非人黃門畜生黃門。三種無根。人無根非人無根畜生無根。三種二根。人二根非人二根畜生二根。行姪亦如是。比丘與人女非人女畜生女三處行姪。大小行處口中。眠時醉時狂時散亂心時病壞心時死時噉。半時波羅夷。過半時骨時出不淨僧伽婆尸沙。出不淨僧伽婆尸沙。無根女時二根亦如是。比丘與人男非人男畜生男二處行姪。大行處口中。眠時乃至噉半時波羅夷。過半時骨時出不淨僧伽婆尸沙。出不淨僧伽婆尸沙。無根男時黃門亦如是。於上諸處行姪。外方便內出不淨。內方便外出。不淨。眠時乃至噉半時波羅夷。過半時骨時。出不淨僧伽婆尸沙。出不淨僧伽婆尸沙。比丘若爲強力所逼。於上諸處行姪。入時受樂。出住不受。出時受樂。入住不受。住時受樂。出入不受。出入受樂。住時不受。入住受樂。出時不受。出住受樂。入時不受。出入住時受樂。眠時乃至噉半時波羅夷。過半時骨時。出不淨僧伽婆尸沙。出不淨僧伽婆尸沙。出入住時都不受樂不犯。若比丘姪欲心。以男根內上諸處一分。皆波羅夷。若以指一切外物內上諸處。皆波羅夷。比丘尼亦波羅夷。式叉摩那沙彌沙彌尼突吉羅驅出。不犯者。狂心亂心病壞心初作此四種不犯。下一切諸戒皆如是。悉不復出。

佛在王舍城。爾時有比丘。名達尼迦。是陶家子。於乙羅山作草菴住。至時持鉢入城乞食。取樵人於後輒壞其菴持材木去。食後還已復更治之。如是至三。心轉懷恨。便作是念。我身幸能善於和泥。何爲不作完成瓦屋以勉斯患。即便作之。脊棟樑椽柱桁梁綺疏隔戶巧妙若神。積薪燒成色赤嚴好。大風吹時作簷聲。佛在耆闍崛山。遙見其屋種種刻畫色赤嚴好。問阿難言。彼是何屋。阿難白佛。是達尼迦身力所作。佛告阿難。是達尼迦所作非法。云何出家。爲此惡業殘害物命。而無哀愍。我先種種說慈忍法。如何比丘無此慈心。世尊如是種種呵已告諸比丘。汝等往彼破其所作比丘受教。即往屋所。時達尼迦從屋內出。問諸比丘。我不相犯。何爲群黨欲破我屋。諸比丘言。奉世尊勅。非我等心。達尼迦言。法王所壞我復何言。諸比丘即共破之。將達尼迦還至佛所。以事白佛。佛以是事集比丘僧問達尼迦汝實作不。答言。實作世尊。佛種種如上呵責已告諸比丘。從今若比丘作燒成瓦屋偷羅遮。自現工巧突吉羅。時達尼迦復作是念。我先結草菴。輒爲樵人所壞後作瓦屋。復違法王出家之體。今寧可更求好材建立大屋。必得久住無復苦惱。復作是念。王舍城典材令。是我知識。當往從索。念已便往語言。我須材木。可以與我。典材令言。我於材木不得自由問言。由誰。答言。由王。達尼迦言。王已與我。典材令言。若王已相與。隨意取之。達尼迦便取城防大材斷截持

去。時雨舍大臣案行諸處。遇見於道。即問典材令。何以乃持城防大材與彼比丘。答言。非是我與復問。是誰。答言。是王。雨舍即啓不審大王。何以乃以城防大材與達尼迦。王言。誰道我與。雨舍言。是典材令。王即勅左右收典材令。受教即收。將詣王所。時達尼迦入城乞食。道路見之問言。汝何所犯繫縛。爾答言。由大德故致此大罪。願見救免。全其性命。達尼迦言。汝且在前尋尋後到。時典材令既至王所。王問。汝何以乃持城防大材與達尼迦。白言。大王。不敢專輒。達尼迦言。王教使與。王便勅呼。時達尼迦已在門外。王勅令前。即前見王。王問言。我以何時與比丘材。達尼迦言。王豈不憶初登位時以一切境內草木及水施沙門婆羅門耶。王言。我本所施不及有主。怪哉比丘。乃作此方便而取人物。復語言。我是灌頂王。如何當因殺沙門。如今便可速還。詣佛法王自當以法治汝。時有聞者皆驚愕言。達尼迦犯罪應死。云何呵責而便放遣。如此得脫誰不爲盜。又譏呵言。沙門釋子。親受王供而盜王材。況復我等當得無畏。沙門釋子。常讚歎不盜教人布施。如何於今躬行賊法。此等無沙門行破沙門法。如此惡聲展轉流布。國中不信樂佛法長者居士婆羅門等。遙見沙門種種種罵。諸比丘聞。更相問言。誰盜王材致是惡聲。達尼迦言。是我所作。時諸比丘種種呵責。汝所作非法不隨順道。世尊種種毀此不與取讚歎不盜。汝今云何躬行賊法。諸比丘如是呵責已。

①半一正 ②[出...淨]一 ③[不出...遮]七字一 ④[種]一 ⑤下一切二自下 ⑥[悉不復出]一 ⑦~Dhaniya. ⑧乙羅山 ⑨乙羅山 ⑩~Isigilapassa. ⑪他二免 ⑫~ ⑬樑椽一椽狀 ⑭椽伏 ⑮~Gijjhakūta. ⑯刻一 ⑰偷羅遮一偷羅遮 ⑱材十(木) ⑲雨舍~Vassakāra. ⑳免二他 ㉑全二令 ㉒如二汝 ㉓今二令 ㉔皆二贊

將詣佛所以事白佛。佛以是事集比丘僧。問達尼迦。汝實爾不。答言。實爾世尊。佛種種呵責如須提那。爾時。摩竭大臣。出家修道侍佛左右。佛問比丘。阿闍世王。人盜齊幾便得死罪。比丘白佛。五錢已上便與死罪。佛復以此更呵責已告諸比丘。以十利故為諸比丘結戒。從今是戒應如是說。若比丘盜五錢已上。得波羅夷不共住。

佛在舍衛城。時有衆多比丘作是語。佛所制戒為聚落中物。非謂空地。又有諸比丘作是語。犯與非犯制與不制但取無苦。便各以盜心取空地有主無主物。取已各生疑悔。到阿難所問阿難。阿難即以白佛。佛以是事集比丘僧。問言。汝實爾不。答言。實爾世尊。佛種種呵責。聚落空地有何等異。呵責已告諸比丘。從今是戒應如是說。若比丘若聚落若空地盜心不與取。若王若大臣若捉若縛若殺若擯。語言汝賊汝小汝癡。是比丘得波羅夷不共住。若城塹若籬柵周迴圍遶三由旬乃至一屋。是名聚落。聚落外除聚落所行處。是名空地。聚落外盡一箭道。有慚愧人所便利處。是名聚落所行處。物屬他。他所護。不與而取。是名盜心。又以諂心曲心瞞恚心恐怖心取他物。亦名盜心。若自取若使人取物離本處。是名不與取。國主聚落主灌頂王轉輸王名為王。典領國事者名為大臣。捉其手髮名為捉。桎械枷鎖名為縛。以刀杖等斷其命名為殺。騙出一住處乃至一國名為擯。離善法無記法墮不善處名為賊。無所識名為

小。入黑闇名為癡。是中犯者。地中物地上物虛空物聚落聚落物。坵。坵物田田物園園物屋屋物乘乘物擔擔物船船物池池物。寄還遮路伺路示處。導道教取共取不輸稅。地中物者。若物在地中。比丘作念。我當盜是物發心及方便皆突吉羅掘地波逸提。捉物突吉羅。動物偷羅遮。離本處直五錢波羅夷。減五錢偷羅遮。

地上物者。物在地上若床架机橙戶相梁棟乃至屋上樹上。如是等盡名地上物。比丘作念。我當盜是物發心及方便乃至捉物。皆突吉羅。動物偷羅遮。離本處直五錢波羅夷。減五錢偷羅遮。

虛空物者。若以神力置物空中或有主鳥銜或風吹來。比丘作念。我當盜是物。發心及方便皆突吉羅。動物偷羅遮。離本處直五錢波羅夷。減五錢偷羅遮。

聚落者。周圍三由旬乃至一屋處。比丘作念。我當盜是聚落。發心及方便皆突吉羅。打杙椎波逸提。繩量譯得直五錢波羅夷。減五錢偷羅遮。聚落物者。隨聚落中所有物。比丘作念。我當盜是物。得者波羅夷。

*坵者。比丘作念。我當盜是*坵。發心及方便皆突吉羅。打杙椎波逸提。繩量譯得波羅夷。坵物者。隨*坵中所有物比丘作念。我當盜是物。得者波羅夷。

田者水陸諸田。比丘作念。我當盜是田。發心及方便皆突吉羅。打杙椎波逸提。繩量譯得波羅夷。田物者。隨田中所出五穀諸物。

比丘作念。我當盜是物。得者波羅夷。園者菓菜諸園。比丘作念。我當盜是園。發心及方便皆突吉羅。打杙椎波逸提。繩量譯得波羅夷。園物者隨園中所出物。比丘作念。我當盜是物。得者波羅夷。

屋者。在家出家人所居屋若重屋。比丘作念。我當盜是屋。發心及方便皆突吉羅。打杙椎波逸提。繩量譯得波羅夷。屋物者。隨屋中所有物。比丘作念。我當盜是物。得者波羅夷。

乘者。象馬車輿諸乘。比丘作念。我當盜是乘。發心及方便乃至捉時皆突吉羅。動物偷羅遮。離本處直五錢波羅夷。減五錢偷羅遮。乘物者。隨乘上所有物。比丘作念。我當盜是物。得者波羅夷。

檐者。頭戴肩檐背負手提盡名為檐。比丘作念。我當盜是檐。發心及方便皆突吉羅。動物偷羅遮。離本處直五錢波羅夷。減五錢偷羅遮。檐物者。隨檐中所有物。比丘作念。我當盜是物。得者波羅夷。船者。皮船瓶船木船。箬筏盡名為船。比丘作念。我當盜是船。發心及方便皆突吉羅。動物偷羅遮。離本處直五錢波羅夷。減五錢偷羅遮。船物者。隨船上所有物。比丘作念。我當盜是物。得者波羅夷。

*池者。破湖諸水盡名為池。比丘作念。我當盜是池。發心及方便皆突吉羅。打杙椎波逸提。繩量譯得直五錢波羅夷。減五錢偷羅遮。池物者。隨池所出物。比丘作念。我當盜是物。得者波羅夷。

得者波羅夷。

①佛十(復)②③摩竭大臣~Magadhamahāmatta. ④五錢~Pañca-māsaka. ⑤盜心~Theyyacitta. ⑥王二主⑦⑧坵二店⑨* ⑩十(寄)⑪⑫二道⑬⑭離本處~Thāna cāveti. ⑮(是)一⑯(中)一⑰算筏二薄杙⑱杙杙

寄者。人寄比丘物。盜心不還物。主心捨。直五錢波羅夷。減五錢偷羅遮。

寄還者。比丘受他寄物。盜心不與。彼人直五錢波羅夷。減五錢偷羅遮。

遮路者。比丘為賊遮路不聽異人來。伺路者。伺候見人便往語賊。

示處者。比丘示賊路處。導道者。比丘在賊前導教取者。教賊取物之方。

共取者。共賊取物。不輸稅者。比丘應輸稅而不輸。如上諸事取物直五錢波羅夷。減五錢偷羅遮。若人物不與取五錢已上。比丘比丘尼波羅夷。式又摩那沙彌沙彌尼突吉羅。非人物不與取。式又摩那沙彌沙彌尼突吉羅。畜生物不與取皆突吉羅。四種取人重物不犯。自想取同意取暫用取非盜心取。

五分律卷第一

五分律卷第二

彌沙塞

宋罽賓三藏佛陀什

共竺道生等譯

第一分初第三事

佛在毘舍離。爾時世尊告諸比丘。修不淨觀。得大果利。時諸比丘即皆修習。深入厭惡。恥愧此身。譬如少年好潔淨。潔淨浴塗身著新

淨衣。忽以三屍嬰加其頸。膿血。遍身虫流滿體。其人苦毒無復餘想。但念何當脫此恥辱。諸比丘厭惡此身亦復如是。其中或有自殺。展轉相害。或索刀繩。或服毒藥。有一比丘厭惡身已。便往彌隣。旃陀羅所語言。為我斷命。衣鉢相與。時旃陀羅。為衣鉢故。即以利刀而斷其命。有血汚刀。持至婆求末河洗之。尋生悔心。作是念。我今不善。云何為小利故。而斷持戒沙門性命。得無量罪。時自在天魔知其心念。譬如壯士屈伸臂頃。來至其前。從水踊出。立於水上。讚言善哉。汝得大利。斷持戒沙門命。未度者度。福慶無量。天神記錄。故來告汝。時旃陀羅便生惡邪見。心大歡喜。我今當更度未度者。彼旃陀羅。善知厭身未厭身相。若凡夫比丘未離於欲。舉刀向時心恐怖者。是未厭身。我若殺之得福甚少。我今當求已得道果無恐怖者。於是手執長刀。從房至房。從經行處至經行處。高聲唱言。欲滅度者我當度之。時諸比丘厭惡身者皆出就之。尋斷其命。於一日中殺二十乃至六十。以是因緣僧數減少。大德聲聞悉不復現。爾時世尊從三昧起。在露處坐。大眾圍繞。觀視僧眾告阿難言。今日僧眾何故減少。阿難白佛。世尊一時為諸比丘說不淨觀。比丘修習。厭惡身苦轉相殘殺。乃至彌隣一日之中傷害梵行六十人命。是故今日僧眾減少。善哉世尊。唯願更說餘善道法。令諸比丘得安樂住。佛告阿難。汝今宜令依止毘舍離比丘。皆使來集普會講堂。阿難受教。即呼來集。集已白

言。唯聖知時。世尊從坐起。至講堂就座而坐。問諸比丘。實有上事不。答言。實爾世尊。佛種種呵責。汝等愚癡所作非法。豈不聞我所說慈忍護念眾生。而今云何不憶此法。呵已告諸比丘。若自殺身得偷羅遮罪。又告。從今已後。應修安般念。樂淨觀樂喜觀。觀已生惡。不善法即能除滅。以十利故。為諸比丘結戒。從今是戒。應如是說。若比丘手自殺。人斷其命。是比丘得波羅夷不共住。爾時眾多比丘得重病。有諸比丘來問訊言。大德。病寧有損苦可忍不。病比丘言。病猶未損苦不可忍。便語諸比丘。與我刀繩。與我毒藥。與我增病食。將我至高岸邊。時諸比丘皆隨與之。病比丘或以刀自刺。或以繩自絞。或服毒藥。或食增病食。或墜高岸。自斷其命。諸比丘見其死已。便生悔心。以白阿難。阿難將至佛所。以事白佛。佛以是事集比丘僧。問諸比丘。汝等實爾不。答言。實爾世尊。佛種種呵責。汝等愚癡。自斷人命與刀令死。有何等異。從今是戒。應如是說。若比丘自斷人命持刀授與。得波羅夷不共住。復有比丘得重病。諸比丘來問訊。如上語諸比丘。與我刀繩毒藥。諸比丘言。佛不聽我與人自殺之具。然我有知識獵師。當為汝喚。令斷汝命。病比丘言。為我速喚。彼比丘走語獵師言。此有比丘。得重病不復樂生。汝為斷命可得大福。獵師言。若殺生得大福者。屠脰之人得大福耶。汝等比丘自言。有慈悲心。今教人殺。教人殺與自殺。有何等異。時諸比丘皆生悔心。往白阿

①彼二被②(遮)一③與取二取與④(彌沙塞部和醜)十五⑤(彌沙塞部)十五⑥(彌沙塞)一⑦(第一...事)七字二(初分波羅夷法之餘)八字⑧(初分第一四波羅夷法之二)十一字⑨不淨觀~Asubhakkammaṭṭhāna. ⑩通二通⑪~Migalaṇḍika. ⑫~Vaggumudā. ⑬~Ananda. ⑭(即)十問⑮偷羅遮二偷羅遮⑯下同,偷羅遮⑰(安)十念⑱刺二刺⑲(或)十自⑳汝二人⑳

難。阿難將至佛所。以事白佛。佛以是事集比丘僧。問諸比丘。汝實爾不。答言。實爾世尊。佛種種呵責諸比丘言。自殺教人殺。有何等異。從今是戒應如是說。若比丘自殺教人殺。得波羅夷不共住。

復有比丘得重病。諸比丘問訊如上。語病者言。汝等戒行具足。應受天福。若自殺者必得生天。何用如是久受苦為。病比丘言。若當如是。雖有此苦不能自殺。何以故。若自殺者犯偷。羅遮罪。又復不得廣修梵行。又呵言。自手殺人教人自殺。有何等異。而汝比丘為此惡業。諸長老比丘聞。種種呵責。將至佛所以事白佛。佛以是事集比丘僧問諸比丘。汝實爾不。答言。實爾世尊。佛種種呵責。汝等愚癡。自手殺人教人自殺。有何等異。從今是戒應如是說。若比丘自手殺人教人自殺。得波羅夷不共住。

復有比丘得重病。諸比丘問訊如上。亦語病者言。汝等梵行已立。死受天樂。何用久受如此病苦而不自殺。病比丘言。我等雖爾不能自殺。何以故。佛制自殺犯偷羅遮。又我病差得修梵行。爾時彼國又有賊難。諸白衣骨肉分離備諸痛惱。比丘語言。汝等已修生天福業。何用受此骨肉。生離憂悲之苦而不自殺。答言。我雖憂悲不能自殺。何以故。在世遭苦知修道業。又呵言。沙門之道慈忍眾生。云何讚死欲人自殺。自殺讚死。有何等異。諸長老比丘聞。種種呵責。將至佛所以事白佛。佛以是事集比丘僧。問諸比丘。汝實爾不。答言。

實爾世尊。佛種種呵責。汝所作非法。自殺讚死。有何等異。從今是戒應如是說。若比丘。若人若似人。若自殺若與刀藥殺。若教人殺。若教自殺。譽死讚死。咄人用惡活為。死勝生。作是心隨心殺。如是種種因緣。彼因是死。是比丘得波羅夷不共住。

入母胎已後至四十九日名為似人。過此已後盡名為人。自以手足刀杖毒藥等殺。是名自殺。彼欲自殺。求殺。具與之。是名與刀藥殺。使人殺。是名教人殺。教人取死。是名教自殺。言死勝生。是名譽死讚死。隨心遣諸鬼神殺。是名作是心隨心殺。

是中犯者。自殺遣使展轉使重遣。使指示言說眠時說向眠說醉時說向醉說狂時說向狂說亂心說向亂心說病壞心說向病壞心說遣書作相手語相似語獨獨獨不獨獨獨獨不獨獨獨獨。想戲語色聲香味觸優波頭優波者優波害。

自殺者。自以手足刀杖等殺。彼人死者波羅夷。遣使者。遣使殺彼人。彼人死者波羅夷。展轉使者。遣某甲殺。某甲不自殺。轉使乙殺。死者波羅夷。重遣者。始受使人不得殺。還報比丘。比丘更遣使殺。死者波羅夷。指示者。指示日月星宿。語人言。汝福應生彼。汝可自殺。從而死者波羅夷。言說者。說生過惡讚歎死。

好因此死者波羅夷。眠時說者。比丘眠中說先所念言。汝功德已成。應可自殺。彼人聞已。待覺問言。汝何故說此。答言我眠中欲利益汝故作是語。汝今覺亦作是語。汝可隨我語死。彼因是死者波羅夷。向眠說者。向眠

人作是語。汝功德已成。可以刀等自殺。鬼神令眠中聞。即覺問言。汝何故說此。答言。汝眠時我欲利益汝故作是語。汝今覺亦作是語。汝可隨我語死。因是死者波羅夷。醉時說者。醉中說先所念言。汝功德已成。應以刀等自殺。彼人聞已。待覺問言。汝何故說此。答言。我醉時欲利益汝故作是語。今醒亦作是語。汝可隨我語死。因是死者波羅夷。向醉說者。作是言。汝功德已成。汝可以刀等自殺。醉醒已問言。汝何故說此。答言。我欲利益汝故。汝醉時作是語。汝今醒亦作是語。汝可隨我語死。

因此死者波羅夷。狂時說向狂說。亂心說向亂心說。病壞心說向病壞心說亦如是。遣書者。比丘遣書令殺。彼作書。字字偷羅遮。書至彼。彼因是殺。死者波羅夷。作相者。比丘語人言。汝看我坐起舉手下手口言寒暑時便殺彼。彼見相便殺。死者波羅夷。手語者。作手語教人殺彼隨此殺。死者波羅夷。相似語者。比丘作相似語教人殺彼隨此殺。死者波羅夷。獨獨獨想者。突吉羅。不獨獨獨想。獨獨獨想者。偷羅遮。戲語者。比丘戲笑語。汝功德已成。可應自殺。彼人問言。何故說此。比丘答言。我先雖是戲言。今意實爾。汝可自殺。因此死者波羅夷。色者。若比丘作呪術。召惡色鬼神。使恐怖人。因此死者波羅夷。聲者。若比丘作是語。汝父母兒女已死。財物破散。作如是語。欲令憂惱自殺。因此死者波羅夷。香者。以毒合和諸香令嗅便死。因是死者波羅夷。味者。以毒著食中令食。因是死者波羅夷。觸者。以迦

羅二開。差二應。生一分。自二日。具十(而)。教一。使一。人死二死人。某一。好二時。死二丘。者一。人因此二人人因。

羅二開(一) 差二應(二) 生一分(三) 自二日(四) 具十(而)(五) 教一(六) 使一(七) 人死二死人(八) 某一(九) 好二時(十) 死二丘(十一) 者一(十二) 人因此二人人因(十三)

毘毒藥塗身殺。因是死者波羅夷。優波頭者。爲一切衆生作筭殺。若人墮死波羅夷。非人墮死偷羅遮。畜生墮死波逸提。優波奢者。作弱床薄覆其。上下安殺具使人坐上。因是死者波羅夷。優波奢者。作。蠱毒殺。因是死者波羅夷。若比丘作是念。我當殺彼人。發心時突吉羅。作方便時偷羅遮。死者波羅夷。若殺非人偷羅遮。若殺畜生波逸提。比丘尼亦是。式又摩那沙彌沙彌尼突吉羅。不犯者。慈愍心無殺心。[○]第三事竟。

佛在毘舍離。時世飢饉乞食難得。諸比丘入城。分衛。都無所獲。爾時世尊告諸比丘。汝等各隨知識就彼。安居。莫住於此受飢饉苦。比丘受教。有往摩竭國者。有往婆求末河邊聚落中者。往河邊諸比丘集共議言。今乞食難得。此聚落中有信樂者。我等當共更相讚歎。某得初禪我亦得之。某得二禪三禪四禪。四無量處四無色定我亦如是。某得四念處乃至八正道分三解脫門我亦如是。某得八解脫九次第定一切入十直道我亦如是。某得堅信堅法四沙門果三明六神通我亦如是。諸居士聞。必生希有心。作是語。我得善利。乃有如是得道聖人安居我邑。便當具諸餽饈供養我等。我等無乏得安樂住。議已即便入城到諸富家共相稱讚如上所。說語言。汝得大利聖衆。福田依汝聚落。諸居士聞生希有心歎未曾遇。皆減已分不復祭祠。斷施餘人并以供養。諸佛常法。一時大會春夏末月。諸方比丘皆來問訊。摩竭國諸比丘安居

竟。羸瘦憔悴來詣佛所。頂禮佛足却住一面。諸佛常法。客比丘來皆加慰問。問言汝等安居和合乞食易得道路不疲耶。諸比丘言。安居和合道路不疲。但乞食難得。時佛爲說種種妙法示教利喜。令隨所住。婆求末河諸比丘身體充悅。來詣佛所頂禮佛足却住一面。佛亦如上慰問。諸比丘自言。安居和合乞食易得道路不疲。佛即問言。今世飢饉乞求難得。汝等云何而獨言易。諸比丘白佛。我等在彼以乞食難得。更相讚歎具說如上。佛即問言。汝等讚歎爲實爲虛。比丘白佛。有實有虛。佛種種呵責虛者。汝等非法不隨順道。出家之人所不應作。寧噉燒石吞飲洋銅。不以虛妄食人信施。汝等豈不聞我毀。皆妄語之罪。種種讚歎不妄語德。耶。而今云何爲利養故。虛誑自說得過人法。復呵責言。諸比丘世間有五大賊。一者作百人至千人主破城聚落害人取物。二者有惡比丘將諸比丘遊行人間邪命說法。三者有惡比丘於佛所說法自稱是我所造。四者有惡比丘不修梵行自言我修梵行。五者有惡比丘爲利養故空無過人法自稱我得。此第五賊名爲一切世間天人魔梵沙門婆羅門中之最大賊。汝等云何爲小利養作最大賊。如是呵責已告諸比丘。以十利故。爲諸比丘結戒。從今是戒應如是說。若比丘不知不見過人法聖利滿足。自稱我如是知如是見。後時若問若不問。爲出罪求清淨故。作是言。我不知言知不見言見。虛誑妄語。是比丘得波羅夷不共住。

佛在舍衛城。有衆多少聞比丘。不學不問無過人法。自謂我知我見我證。彼於後時。聞諸比丘講論得道未得道相。乃悟非道生慚愧心。作是念。我未得謂得。將無犯波羅夷罪。復有少聞比丘。不學不問無過人法。自謂我知我見我證。彼於後時。廣學諸經生慚愧心。作是念。如我今解佛所說法。先未得謂得。是增上慢。將無犯波羅夷罪。復有少聞比丘。不學不問無過人法。自謂我知我見我證。彼於後時。廣修梵行得入道果。生慚愧心作是念。我先未得謂得。是增上慢。將無犯波羅夷罪。諸比丘念已。各詣阿難。皆以問之。阿難將至佛所。具以白佛。佛以是事集比丘僧。各隨其事問諸比丘。汝實爾不。答言實爾世尊。佛告諸比丘。有五種現過人法。一者愚癡。二者亂心。三者隨惡。四者增上慢。五者實有。若愚癡亂心增上慢實有。而自言我得。犯波羅夷者無有是處。從今是戒應如是說。若比丘不知不見過人法聖利滿足。自稱我如是知如是見。是比丘後時若問若不問。爲出罪求清淨故。作是言。我不知言知不見言見。虛誑妄語。除增上慢。是比丘得波羅夷不共住。不知不見者。不知不見過人法。一切出要法。謂諸禪解脫三昧正受諸聖道果。是名過人法。於佛所說苦集滅道。已辦已足更無所求。是名聖利滿足。自說我如是知見法。法亦知見我。是名自稱我如是知如是見。若一月乃至一歲。後問汝云何得。何處得。從誰得以

○來二 ①福田~Pūṇākkhetta. ②來二 ③說語二語而 ④安居~Vāsa. ⑤分衛~Piṇḍapāta. ⑥宋元明宮四本俱無細註* ⑦虛二空 ⑧(今)十以 ⑨第二等 ⑩[耶]一 ⑪修二 ⑫減二 ⑬